

I 第38週の発生動向 (2010/9/20~2010/9/26)

ヘルパンギーナについては、東地方+青森市保健所管内において第30週から**警報**が継続しています。

II 第38週五類感染症定点把握

注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数		東地方(再掲)		青森市(再掲)		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	増減数	増減率	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 -内科	(85) インフルエンザ														-2						
小児科	(74) RSウイルス感染症	2	0.2	3	0.3					3	0.5			8	0.2	5				2	0.3
	(75) 咽頭結膜熱					1	0.1			1	0.2	3	0.8	5	0.1	0					
	(76) A群溶血性レンカ球菌咽頭炎	1	0.1	2	0.2									3	0.1	-16				1	0.1
	(77) 感染性胃腸炎	19	2.1	4	0.4	7	0.8	4	0.8			10	2.5	44	1.0	3		4	4.0	15	1.9
	(78) 水痘	1	0.1	1	0.1	3	0.3	2	0.4	8	1.3	4	1.0	19	0.5	4				1	0.1
	(79) 手足口病	11	1.2	2	0.2	5	0.6	1	0.2	3	0.5	8	2.0	30	0.7	-17		1	1.0	10	1.3
	(80) 伝染性紅斑									2	0.3			2	0.0	-6					
	(81) 突発性発しん	8	0.9	5	0.6	2	0.2			8	1.3	4	1.0	27	0.6	10				8	1.0
	(82) 百日咳															-1					
(83) ヘルパンギーナ	23	2.6	6	0.7	2	0.2	1	0.2	2	0.3	3	0.8	37	0.9	-18				23	2.9	
(84) 流行性耳下腺炎	11	1.2			5	0.6	4	0.8	6	1.0			26	0.6	11		2	2.0	9	1.1	
眼科	(86) 急性出血性結膜炎														0						
	(87) 流行性角結膜炎						1	1.0					1	0.1	0						
基幹	(92) クラミジア肺炎														0						
	(93) 細菌性髄膜炎														0						
	(95) マイコプラズマ肺炎			1	1.0	1	1.0					6	6.0	8	1.3	4					
	(96) 無菌性髄膜炎														0						

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患

(注：届出状況は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：八戸2人、青森市1人 (22年計:216人)
- (51) ライム病(四類全数把握疾患)：むつ1人 (22年計: 2人)
- (64) 後天性免疫不全症候群(五類全数把握疾患)：青森市1人 (22年計: 3人)

IV 病原体検出情報

・病原体検出情報はありませんでした。

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の窓

ライム病

(四類全数把握疾患)

表 全国届出患者数 (2010年第37週速報値)

都道府県	患者数
北海道	3
京都府	2
青森県	1
千葉県	1
神奈川県	1
新潟県	1
三重県	1

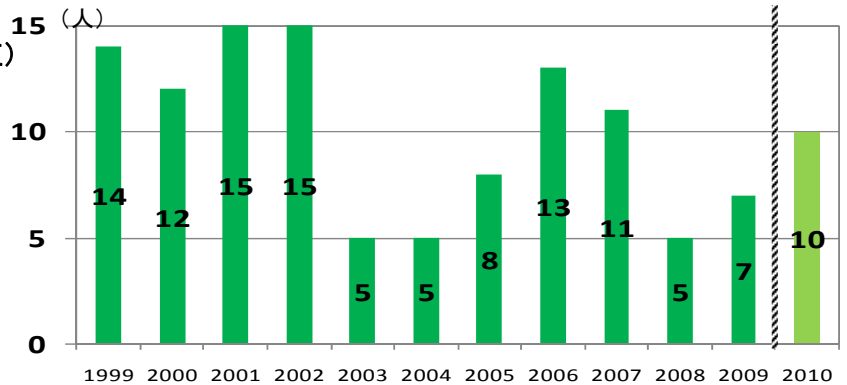


図 全国届出患者数 (1999年-2010年第37週現在速報値)

ライム病は、マダニによって媒介される人獣共通の細菌(スピロヘータ)の一種であるボレリアによる感染症で4月~8月にかけて発生するとされています。初期症状はマダニに刺された部位を中心に見られる遊走性皮膚紅斑、筋肉痛、関節痛、発熱、悪寒、倦怠感などです。感染症発生動向調査による国内の発生状況は年間5人~15人で(上図)、2010年は第37週現在で累計10人となっています。2010年第37週現在は北海道、京都府において2~3人の届出があります。本県では第31週(上十三HC)に1人、第38週(むつHC)に1人の届出があり、年齢は50~60歳代、症状は遊走性紅斑や筋肉痛、関節痛が確認されています。感染予防対策としては野山では地面に直接寝転んだり、腰を下ろしたりせず、ズボンの裾は靴下の中に入れて虫よけをするなど、マダニを体に近寄らせない工夫が必要です。万一刺咬を受けた場合には、自分でマダニを引き剥がさず医療機関の皮膚科等で切除してもらうのがよいとされています。

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）単位：人 2010年第15週～第37週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
15	H22.4.12 ~ H22.4.18					麻しん1人	
16	H22.4.19 ~ H22.4.25		クロイツフェルト・ヤコフ病1人				
17	H22.4.26 ~ H22.5.2						
18	H22.5.3 ~ H22.5.9						
19	H22.5.10 ~ H22.5.16				つつが虫病1人		
20	H22.5.17 ~ H22.5.23	A型肝炎1人	ウイルス性肝炎1人				
21	H22.5.24 ~ H22.5.30	アメーバ赤痢1人		つつが虫病1人			
22	H22.5.31 ~ H22.6.6			つつが虫病1人			
23	H22.6.7 ~ H22.6.13		つつが虫病1人	つつが虫病1人	つつが虫病1人		
24	H22.6.14 ~ H22.6.20	アメーバ赤痢1人					
25	H22.6.21 ~ H22.6.27	つつが虫病1人				つつが虫病1人	
26	H22.6.28 ~ H22.7.4						
27	H22.7.5 ~ H22.7.11	つつが虫病1人		レジオネラ症1人			麻しん1人
28	H22.7.12 ~ H22.7.18			腸管出血性大腸菌感染症1人			
29	H22.7.19 ~ H22.7.25						
30	H22.7.26 ~ H22.8.1					麻しん1人	
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	細菌性赤痢1人	クロイツフェルト・ヤコフ病1人	腸管出血性大腸菌感染症1人		ライム病1人	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15		腸管出血性大腸菌感染症2人				
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	・腸管出血性大腸菌感染症1人 ・つつが虫病1人					・麻しん1人 ・クリプトスポリジウム症1人
34	H22.8.23 ~ H22.8.29		腸管出血性大腸菌感染症1人	後天性免疫不全症候群1人		腸管出血性大腸菌感染症2人	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5						
36	H22.9.6 ~ H22.9.12	腸管出血性大腸菌感染症1人				・クリプトスポリジウム症4人 ・麻しん1人	腸管出血性大腸菌感染症3人
37	H22.9.13 ~ H22.9.19						

VI 結核(二類全数把握疾患) 2010年第15週～第37週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
15	H22.4.12 ~ H22.4.18	1		2	1	2	
16	H22.4.19 ~ H22.4.25	1					
17	H22.4.26 ~ H22.5.2				2	2	
18	H22.5.3 ~ H22.5.9	2		1			
19	H22.5.10 ~ H22.5.16	1	3				
20	H22.5.17 ~ H22.5.23	1	1	1		1	
21	H22.5.24 ~ H22.5.30	2	1	1	2	1	
22	H22.5.31 ~ H22.6.6	1	1	1	2	2	1
23	H22.6.7 ~ H22.6.13		3			1	
24	H22.6.14 ~ H22.6.20		7	1			
25	H22.6.21 ~ H22.6.27	2	1				
26	H22.6.28 ~ H22.7.4			6		1	
27	H22.7.5 ~ H22.7.11	1	1	1		1	
28	H22.7.12 ~ H22.7.18	2	3		1		
29	H22.7.19 ~ H22.7.25	1	1				
30	H22.7.26 ~ H22.8.1	5	2	2	5		
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	1	3	2	1	1	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15	1	1	1		1	
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	1	1	2	1	1	1
34	H22.8.23 ~ H22.8.29	2	2	2	1	7	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5	2	4	2		1	
36	H22.9.6 ~ H22.9.12	1	2	2	2	2	5
37	H22.9.13 ~ H22.9.19	1	1		1	2	

VII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）2010年第1週～第37週

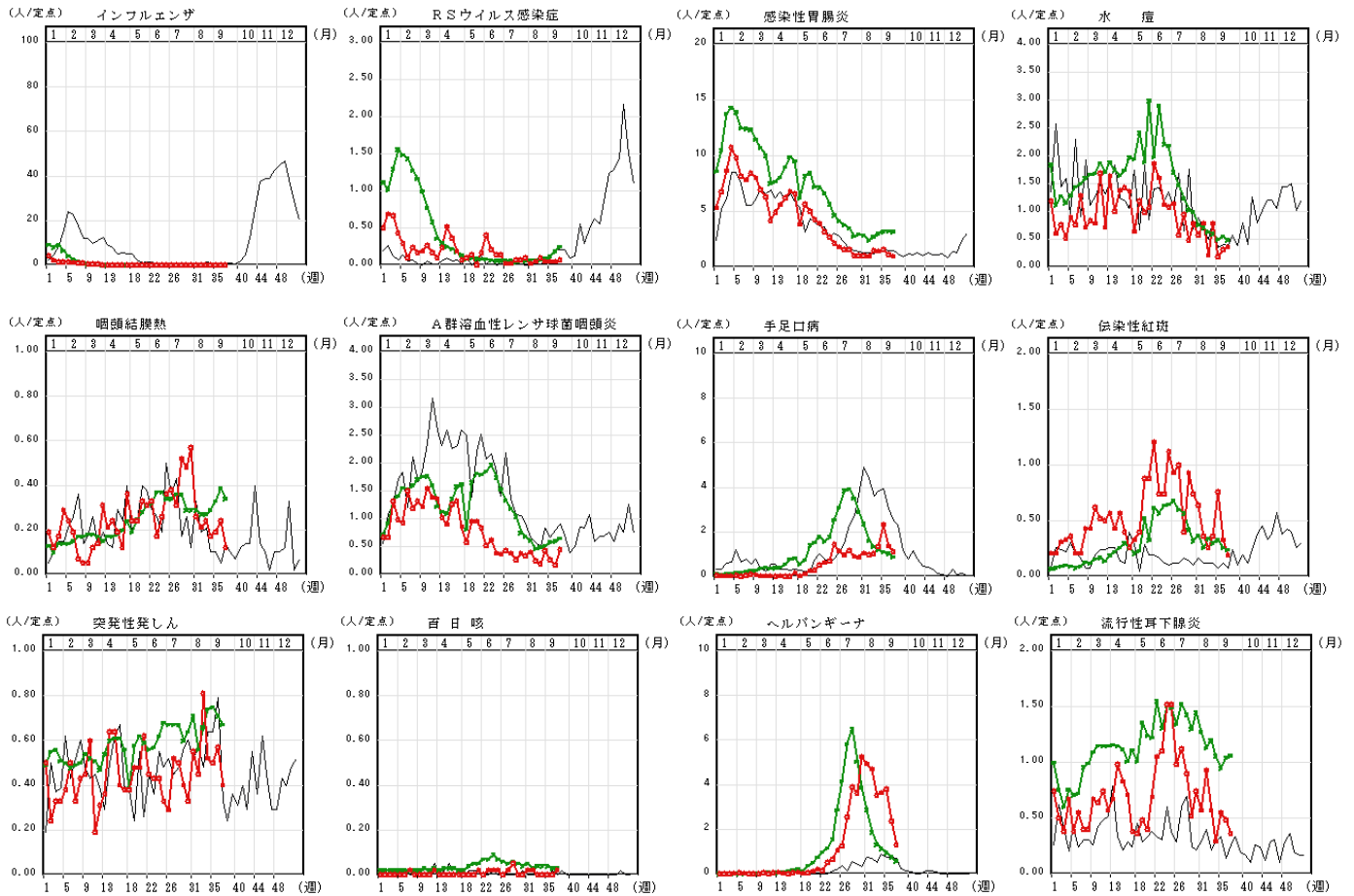
（注：届出状況は速報値であり、本県で届出のあった疾患のみを掲載しています）

2010年9月27日13時集計速報値

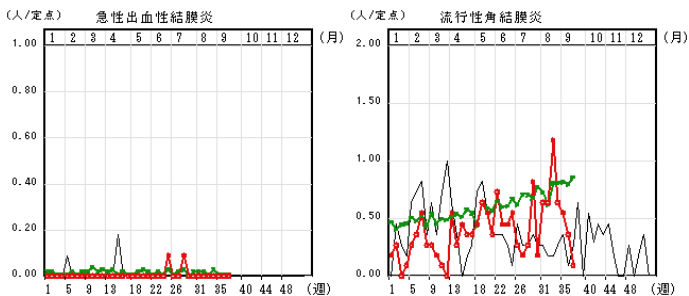
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	つつが虫病	ライム病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコフ病	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	麻しん
青森県	212	1	1	12	1	10	1	1	3	2	1	5	2	2	1	7
全国	18088	8	136	3228	306	113	10	511	609	145	169	15	117	1037	56	382

グラフの説明 ○—○は2010年青森県、—は2009年青森県、○—○は2010年全国

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第37週



IX 眼科定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第37週



X 基幹定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第37週

